

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1961
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.54, No.2 (1961. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19610201--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾經濟學會

三田學會雜誌

1961年 2月号

論說

- | | | |
|----------------------|------|----|
| 資本主義における土地所有の一般的性質 | 小池基之 | 1 |
| ソ連成長方式の意味するもの | 加藤寛 | 18 |
| 現代資本主義における成長・インフレ・分配 | 丸尾直美 | 30 |

資 料

- サン・シモン主義に関する研究ノート(一)…………野 洋 行 56

書評

- | | |
|--|----|
| S・R・グローバード著『イギリス労働党とロシア革命
——一九一七年～一九二四年——』…飯田 鼎 | 65 |
| Φ・B・コーニン著『ソ連邦の保険——生命保険と
笠原長寿訳』…庭田範秋 | 68 |
| 損害保険の理論と実際——』…庭田範秋 | 68 |
| 真野脩著『経営年金制度』…庭田範秋 | 72 |

新刊紹介

54卷 号

昭和25年10月24日 第三種郵便物記可
昭和26年2月13日 国税特許承認書第一、九〇三号

三田學會雜誌

昭和三十六年一月号

定価 金九〇円

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 54, No. 1

January, 1961

CONTENTS

	page
Some Reflections upon the Quality of Population... <i>T. Terao</i>	1
On Petty's Labour Theory of Value..... <i>Y. Chino</i>	14
A Study on Investment by Econometric Analysis in Main Fiber Industries..... <i>F. Takahashi</i>	28
The Outbreak of the First world War and the German Socialdemocratic Party —Documents and Materials of the History of German Working Class Movement (1/4)..... <i>K. Iida</i>	49

Book Reviews

- | | |
|--|-----------------------|
| The Spartacist Uprising of 1919 and the Crisis of
the German Socialist Movement, by Eric Waldman. | |
| Failure of a Revolution, by Rudolf Coper..... <i>K. Iida</i> | 62 |
| The Sir Thomas More Circle, A program of ideas
and their impact on secular drama,
by Pearl Hogrefe | <i>W. Watanabe</i> 66 |

Published for
KEIO-GIJIUKU KEIZAI GAKKAI

(The Keio Economic Society)
Editorial communications to be sent to
the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
Keio University,
Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Price 90 yen

新刊紹介

- 山田盛太郎著『日本農業生産力構造』 常盤政治 77
『講座・日本の労働問題・(+)賃金』 井村喜代子 77
B·C·ネムチノフ編訳『マルクス経済学の数学的方法・上巻』 持丸悦朗 78
長守善著『福祉国家イギリス』 丸尾直美 79
C·ブリントン著
河原宏典共訳『近代精神の形成』 村田光義 80
大島清・斎藤晴造著『金融論』 飯田裕康 81
加藤俊彦・玉野井昌夫

資本主義における土地所有の一般的性質

小 池 基 之

一 土地所有の「近代的」形態

二 資本主義における資本と土地所有との対抗

1 農業における超過利潤の形成

2 土地所有による地代の「固定化」

3 土地所有の本来的発現形態としての絶対地代

三 結語

〔一〕 土地所有の「近代的」形態

〔一〕 地代——範疇としての労賃および利潤に対する範疇としての地代——は、資本主義による土地所有の大土地占有者の所有たる大農民乃至は小農民の土地所有たるとを問わず——從属形態である。すなわち、かかる地代にその経済的実現を見出す土地所有は「一個の格別な歴史的な、形態」(eine spezifisch historische Form) (K. Marx; Das Kapital, Bd. III-2, Besorgt vom M-E-L Institut, S. 662)——それは、封建的土地所有なり、生

資本主義における土地所有の一般的性質

業部門として営まれる小農的農業なりが、資本および資本制生産様式の影響によって、転化された形態、いいかえれば、農業における資本制生産様式に照應する土地所有形態 (ibid., SS. 662-663) である。

資本主義において主導的役割を演ずるものはいうまでもなく資本であり、そのかぎりにおいて、そこにはいりこむすべての要素は、資本の運動法則のもとに、資本主義に適合した形態に自らをつくりかえていく。かくて、土地は商品となり、価格をもつ。自由な私的土所有という法律的表象は、「土地所有者が土地を处置しうる」のは各商品所有者が自分の商品を处置しうるのと同じである (ibid., S. 665) ということを意味するが、またそれ以外にはなんにも意味しない。そして、地価の形成は、逆転した関係においてであるとはいえ、地代を地価に対する利子と觀念させることによって、(すなわち、地代の利子化)、土地價格のために投じた資金を「資本」と同様に觀念せざることになる。このかぎりにおいて、土地所有が